

ファンドによる再建手法

2005年 7月 5日

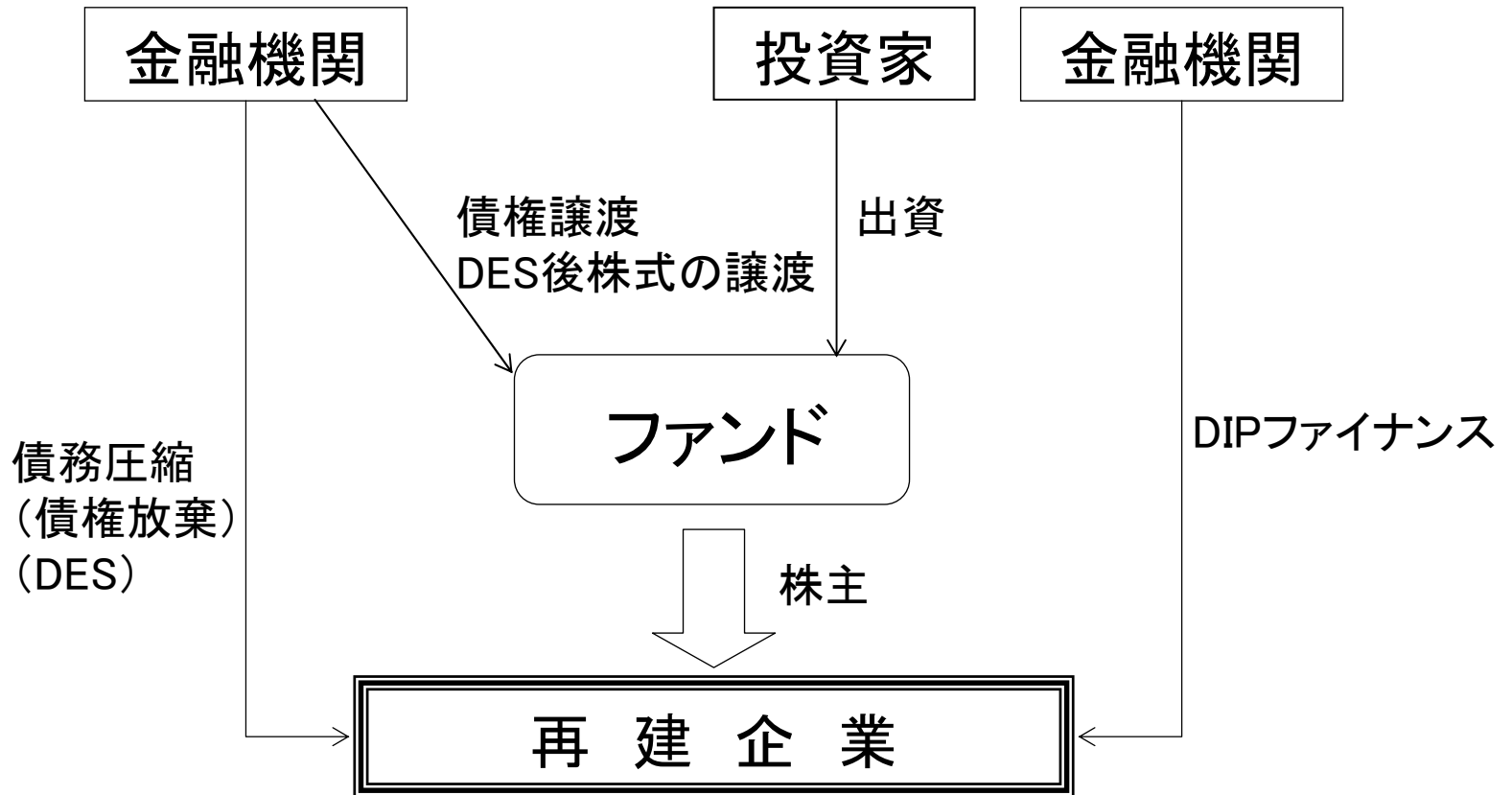
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

赤 羽 貴

厚生労働省

投資ファンド労使関係研究会

企業再生ファイナンス



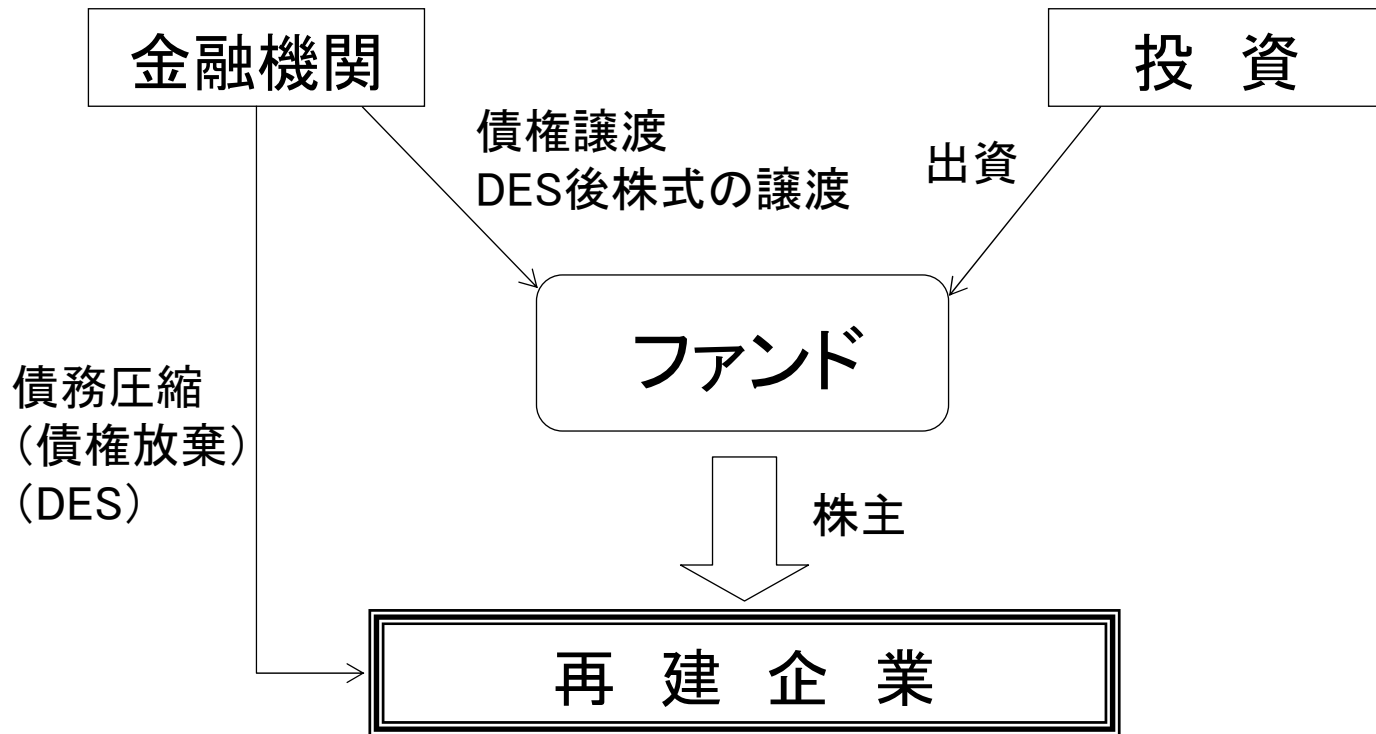
民事再生事件：債権者の決議・終局決定の状況

(平成14年1月31日現在)

債権者の決議	可決・認可	248件(72.3%)
	否決(廃止・続行)	30件(8.7%)
決議前に終局決定	同意再生	3件(0.9%)
	廃止(全額弁済)	4件(1.2%)
	廃止(計画不能)	37件(10.8%)
	取下許可	11件(3.2%)
	棄却	10件(2.9%)
計		343件(100%)

出典：東京地裁資料

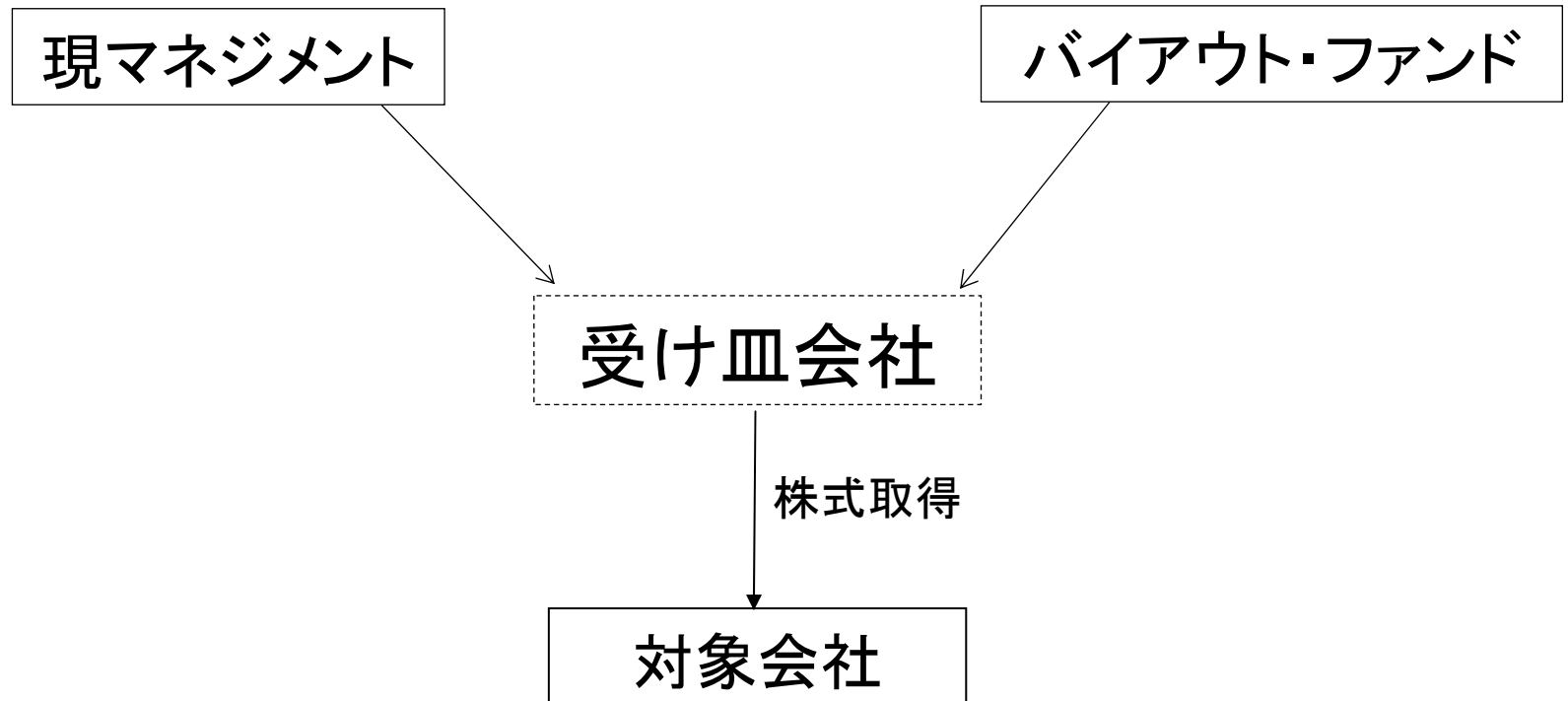
ファンドの種類 — 事業再生ファンド



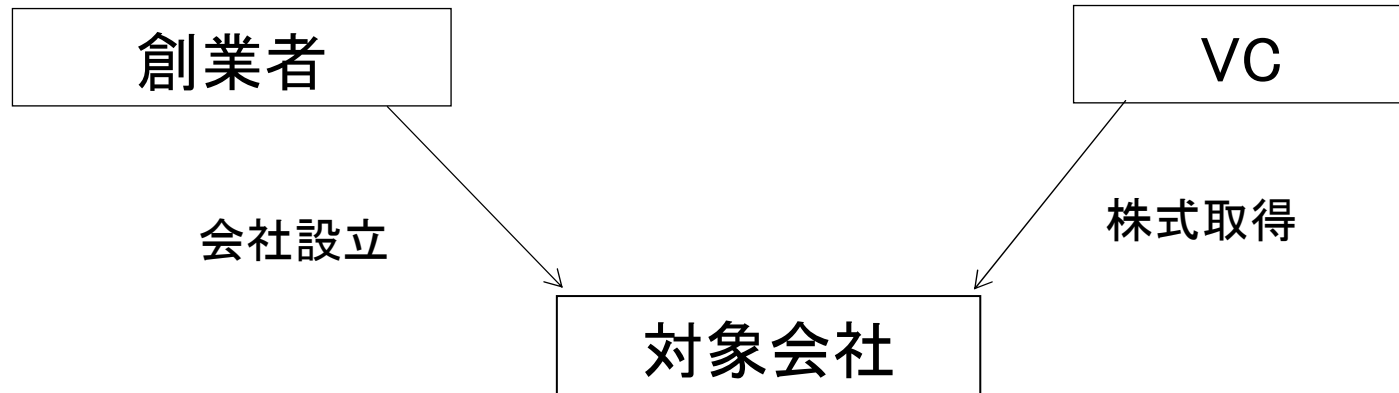
債務の圧縮化 (Deleveraging)

1. 債権放棄
2. 債務の株式化(DES)
 - 債権の額面額でのConversion
 - DESした株式の譲渡価格

ファンドの種類 — MBOファンド



ファンドの種類 — Venture Capital



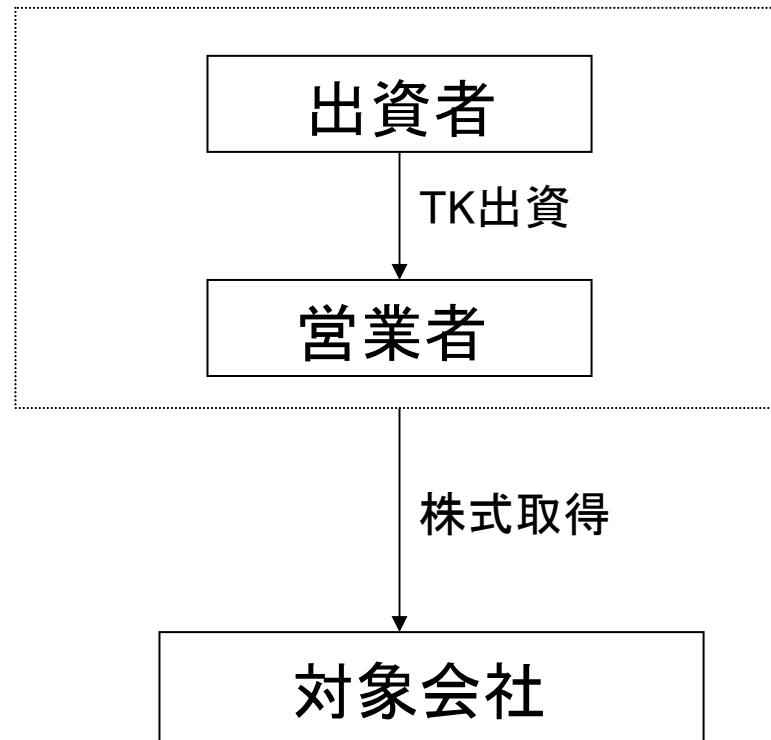
ファンドの仕組み（投資家からの観点）

有限責任性の確保

- 匿名組合出資
- 海外Limited PartnershipへのLP出資
- 投資事業有限責任組合
- 有限責任事業組合

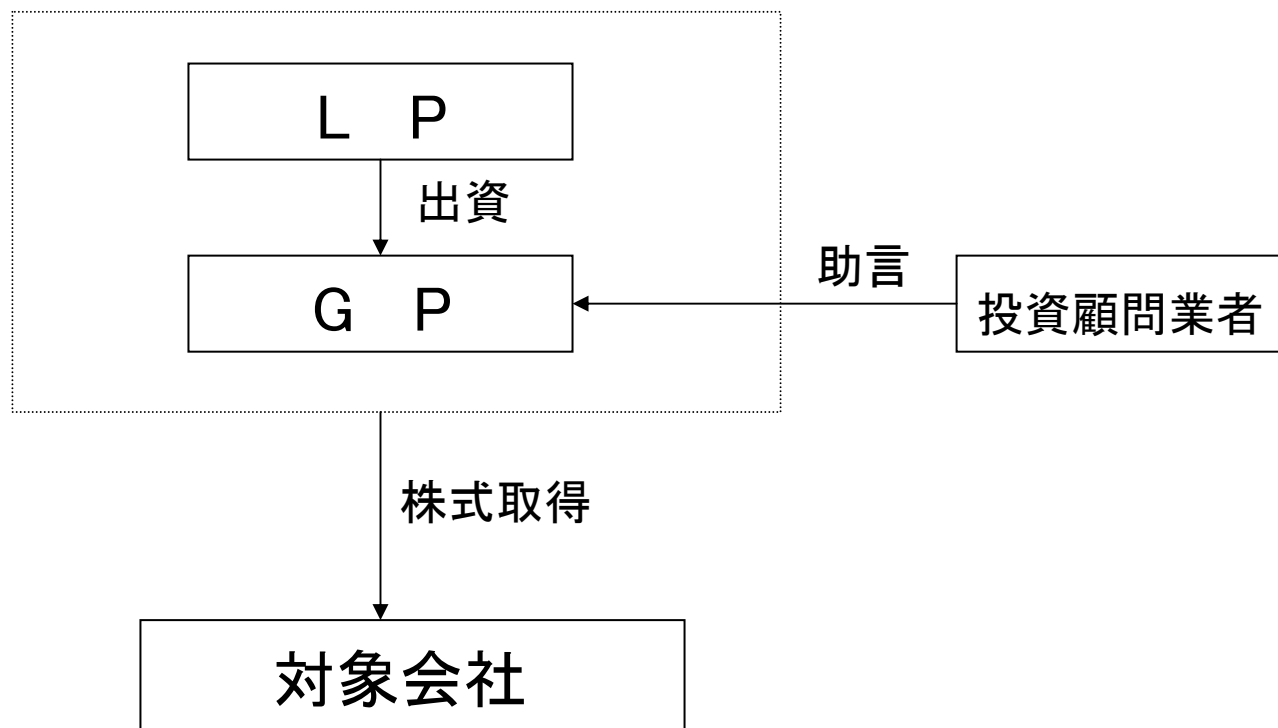
匿名組合契約の仕組み

TK契約



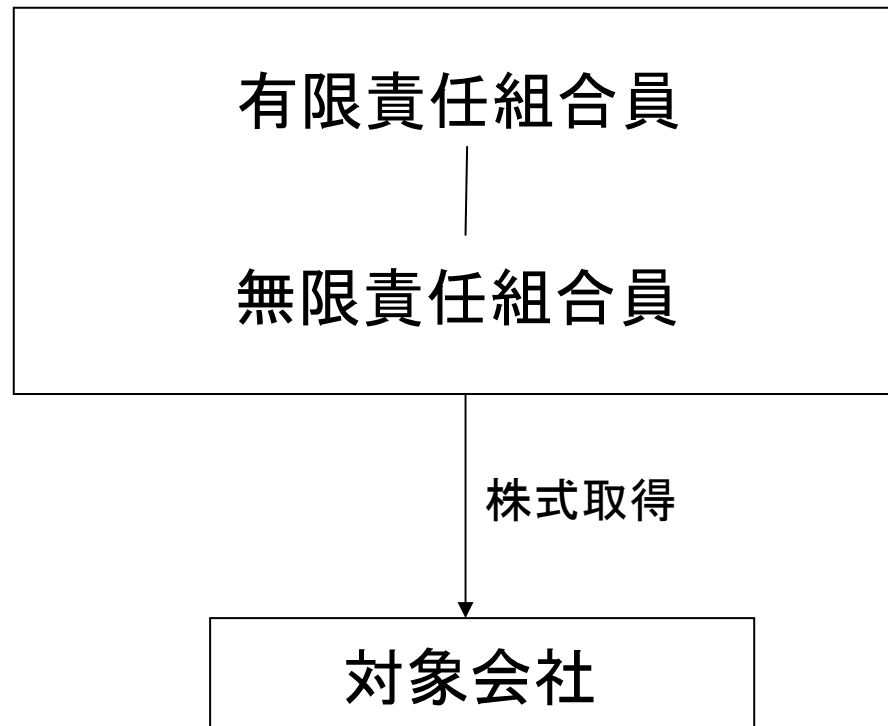
海外LPSの仕組み

Limited Partnership



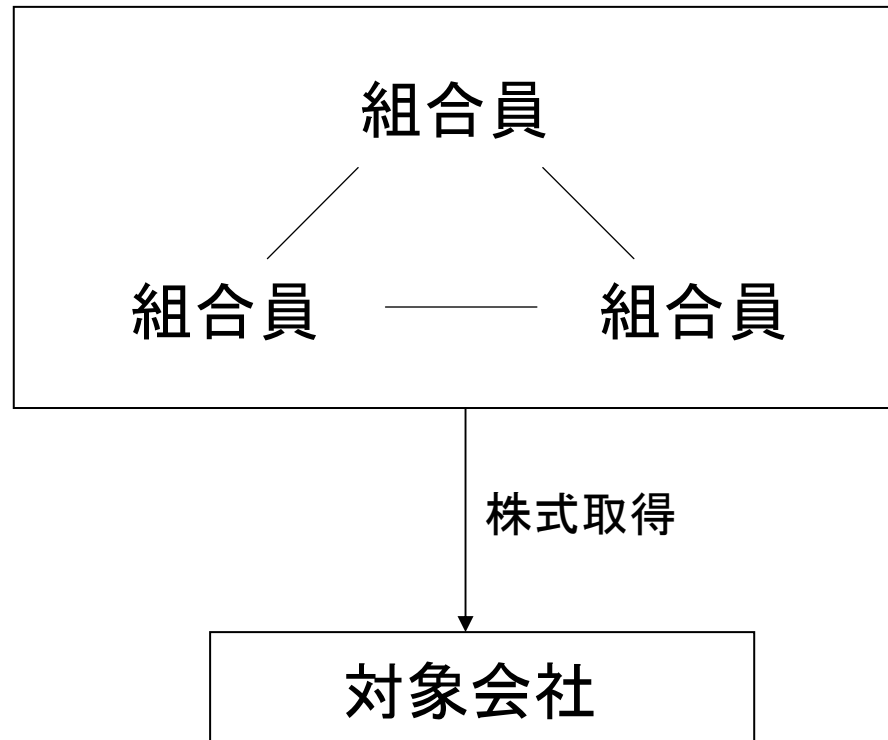
投資事業有限責任組合の仕組み

投資事業有限責任組合契約



有限責任事業組合の仕組み

有限責任事業組合契約



ファンドの運営

- Governance (投資委員会・アドバイザーボード)
- Key man条項
- Capital callとカーブ・アウト
- 投資家への説明条項
- 配当条項
- GPへのクローバック条項
- GPの利益相反・競業禁止
- LPの意思決定への関与

ファンドのガバナンス

- 対象会社の取締役会
- 運営委員会 (Steering Committee)
との関係

ファンドの経営への関与

事業再生

- ・ より強い事業再構築

M&A

- ・ BS/PL CFO派遣等

VC

- ・ 必要な部分への補強

MBO

- ・ 既存のManagementへ経営委任